

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 250V			
	電 流	2 A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接触抵抗	100 mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的 性能	単体挿抜力	□0.5±0.002mmの鋼製ピンで測定する。	差込力 4.4 N以下 引抜力 0.3 N以上	—	—
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗： 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 15～35 → +85 → 15～+35℃ 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗： 30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗： 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260±5℃、浸せき時間 10秒間で試験する。	外観の変形及び端子などの著しいガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245±5℃、浸せき時間 5秒間で試験する。	半田浸せき面の95%以上が新しい半田で ぬれていること。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5% の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	二 酸 化 硫 黄	濃度 10 ppm、96 時間放置する。 (試験規格：JEIDA-39)	① 接触抵抗：60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用している。			承認	MO. ISHIDA	16.12.16
			検 図	TS. MIYAZAKI	16.12.16
			担 当	SH. HOSODA	16.12.15
			製 図	RN. IIDA	16.12.15
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-071907-78-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF10-31S-2DSA (78)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL545-0022-5-78	△ 1/1